

今回の
テーマは

貧困とはなにか

みんなの幸せをどう実現するのか

日本の社会の現状と原因を知り、
その打開の展望を学びます。

1日目



東海林 智さん

貧困と労働

11/21 金

18時30分～21時

太田 伊早子さん

貧困・安保・憲法

11/28 金

18時30分～21時

2日目



3日目



稲葉 剛さん

いのちのとりで裁判の
たたかいと日本国憲法

12/5 金

18時30分～21時

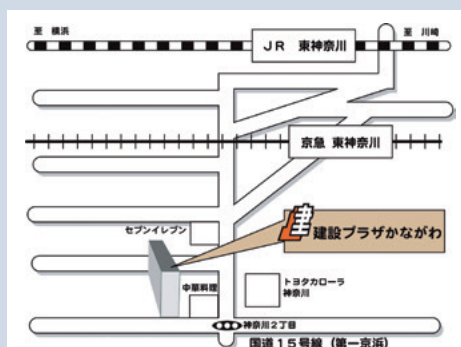
詳細は裏面

会場

建設プラザかながわ

(JR京浜東北線東神川駅から徒歩5分)

第139期横浜労働学校実行委員会



申し込み 方法

① 会場参加 500円／1回

E-MAIL又は電話で「お名前」「受講日」「連絡先」「E-MAIL」を添えてお申込みのうえ、直接会場にお越しください。

② オンライン参加 1000円／1回

下記の振込先に受講料を入金の上、事務局まで「お名前」「受講希望日」「受講料振込日」を明記してE-MAILにてお申し込みください。

③ サテライト会場設置 3000円／1回線

下記の振込先に受講料を入金の上、事務局まで「お名前」「受講希望日」「受講料振込日」「サテライト希望」と明記してE-MAILにてお申し込みください。

■受講料振込先（オンライン参加の方のみ）

振込口座 ゆうちょ銀行 記号（10910）番号（38305621）

なまえ（シ）カナガワケンロウドウシャガクシュウキョウカイ

※他行からの振り込みの場合

【店番】〇九八 【店番】098 【預金種目】普通預金 【口座番号】3830562

■E-MAILアドレス（オンライン参加の方のみ）

kgakusyu@ruby.plala.or.jp

日時

11月21日（金）18時30分～21時

「**貧困と労働**」講師 東海林 智さん

プロフィール／1964年山形県生まれ。88年法政大卒、毎日新聞社入社。社会部、『サンデー毎日』、新潟支局長、専門記者（労働）などを経て、現在も社会部記者として労働問題、貧困問題などを担当。2008年には「年越し派遣村」で実行委員を担い、新聞の労働組合の産別新聞労連委員長も務める。著書『貧困の現場』（毎日新聞社）で日本労働ペンクラブ賞、「ルポ低賃金」（地平社）や新聞報道で貧困ジャーナリズム大賞特別賞など受賞。他に「15歳からの労働組合入門」、「派遣村～国を動かした6日間」（毎日新聞社）

11月28日（金）18時30分～21時

「**貧困・安保・憲法**」講師 太田 伊早子さん

プロフィール／弁護士・横浜法律事務所 労働者に寄り添った弁護活動に精力的に取り組む。様々な労働事件を担当するとともに、「女性による女性のための相談会」では労働相談も受け持つ。憲法をジェンダー視点から捉え、新日本婦人の会などで講師活動を活発に行う。

12月5日（金）18時30分～21時

「**いのちのとりで裁判のたたかいと日本国憲法**」講師 稲葉 剛さん

プロフィール／1969年広島県生まれ。94年より路上生活者を中心とする生活困窮者支援活動に参加。2014年、つくろい東京ファンドを設立し、ハウジングファースト型の居住支援に取り組んでいる。一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事、認定NPO法人ビッグイシュー基金共同代表、いのちのとりで裁判全国アクション共同代表、生活保護問題対策全国会議幹事、立教大学大学院社会デザイン研究科客員教授。著書に『貧困パンデミック』（明石書店）、『閉ざされた扉をこじ開ける』（朝日新書）など。

第139期横浜労働学校実行委員会

事務局 神奈川県学習協会

〒214-0034 横浜市桜木町3-9 横浜平和と労働会館5F

TEL045-201-4002 E-MAIL kgakusyu@ruby.plala.or.jp

連絡先



HP



メール